

AIが消し去る声

映像作品上映会

レクチャーパフォーマンス

参加費 無料

Prix Ars Electronica Honorary Mention 受賞作品

AI's Silent Omissions

A Film by KUBOTA Nozomu



"Not an error, a life."

FEATURING
ASAHARA Yui (NPO Hand & Foot)
OOTAKA Yui (NPO Hand & Foot)
Sime (Influencer, Self-handicapped Mathematician)
KAWABATA Hidetaka (Director, Miram: Osaka Rehabilitation Hospital for Children)
CINEMATOGRAPHY / EDITING
KUROKAWA Yuki, KUROKAWA Shiori
SPECIAL THANKS
Professor NAKAMURA Masato (Tokyo University of the Arts)
Professor KUROKAWA Kiyomi (Tokyo University of the Arts)
Project Associate Professor KUBOSABA Yoshiko (Tokyo University of the Arts)
Assistant NAKASHIMA Yui (Tokyo University of the Arts)
WITH THE SUPPORT OF
SHANSHAN

作品紹介

生成AIにおいて、5本の指ではない手は、しばしば修正されるべき技術的エラーとして扱われる。エンジニアたちは、「正しい」手を生成するために、膨大な計算資源とエネルギーを費やし、モデルの改良を続けている。

しかし、この行為は本当に、単なるエラー修正と言えるのだろうか？エンジニアがエラーと呼ぶものの背後に、排除されているマイノリティの暮らしがあるのではないか。AIエンジニアである私はそう感じるようになり、裂手症とともに生きる当事者、そのご家族、そして医療従事者へのインタビューをすることにした。

プログラム

18:00-18:30.....《AIが消し去る声》上映

18:30-19:00.....会場とともにディスカッション

19:00-19:30.....パネルディスカッション

会場

公益財団法人 国際文化会館

〒106-0032 東京都港区六本木5-11-16

Tel:03-3470-4611 (フロント)

事前申し込みフォーム



<https://form.run/@Almovie>

SPEAKERS



森正弥 | Masaya MORI

株式会社 博報堂DYホールディングス
執行役員 Chief AI Officer
Human-Centered AI Institute 代表

慶應義塾大学経済学部卒業。外資系コンサルティング会社、インターネット企業を経て、グローバルプロフェッショナルファームにてAIおよび先端技術を活用した企業支援・産業支援に従事。内閣府AI戦略専門調査会委員・人間力向上検討WG座長、日本ディープラーニング協会顧問、慶應義塾大学xDignityセンターアドバイザーボードメンバー。AI時代の人の「尊厳」をテーマに活動し、政策・ガバナンス領域にも関与。著訳書に『ウェブ大変化 パワーシフトの始まり』『グローバルAI活用企業動向調査第5版』（共訳）、『信頼できるAIへのアプローチ』（監訳）。企業情報化協会IT優秀賞、CIO Awardなど受賞多数。



銭谷美幸 | Miyuki ZENIYA

evergreenp代表
スキルアップNeXt社外取締役
GSG Impact Japanボードメンバー

野村総合研究所を経て、再就職支援スタートアップの創業期に参画し、財務IR・経営戦略担当常務取締役としてIPOに貢献。西京銀行代表取締役副頭取、ボリス・キャピタル常勤顧問を経て、第一生命保険にてESG投資および投資先企業とのエンゲージメントを担当。2022年、三菱UFJフィナンシャル・グループ(MUFG)グループCSuOに就任し、サステナビリティ戦略を統括するとともに、同グループ初の人権レポートを作成。2025年evergreenp設立。政府の「ビジネスと人権に関する行動計画(NAP)」策定・改定に参画するほか、JaCERステークホルダーパネル委員、スキルアップNeXt社外取締役等を務める。



窪田望 | Nozomu KUBOTA

アーティスト
株式会社Creator's NEXT代表取締役

慶應大学在学中(19)に起業し現在、23年目。東京大学大学院GCIとMITスローン経営大学院でAIに関するプログラムを修了。東京藝術大学大学院美術学部 先端芸術表現学科修了(修士 芸術表現)。AIの特許を日本・アメリカ・中国・香港で20個発明し、AIの内部構造を実装者の立場から理解した上で、あえてそれをハッキングしたり、AIのエラーやグリッチに着目して、消失の危機にあるマイノリティを浮かび上がらせるような作品を制作。《AIが消し去る声》でPrix Ars Electronica Honorary Mentionを受賞。

2026/08/17

MONDAY

18:00-19:30

主催：株式会社Creator's NEXT

後援：国連グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン



Creator's
NEXT



Global Compact
Network Japan